

◇ 日本史

日 2-1～日 2-14 まで 14 ページあります。

第 1 問 次の文章 A～D を読み、下の問い（問 1～13）に答えなさい。

A 中国の歴史書には、(1) 弥生時代の日本列島に存在していた小国から、使者が派遣され中国の王朝へ朝貢していたことなどが記されている。また、(2) 弥生時代の倭では、「大乱」が生じたことも記されている。佐賀県（ア）遺跡など、各地にみられる防衛機能をもつ環濠集落の遺跡は、こうした記事を裏付けるものとされている。

問 1 下線部（1）に関連して、中国の王朝によって朝鮮半島に置かれた楽浪郡に定期的に使者が派遣されていたことが知られるが、その楽浪郡が置かれた年として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 紀元前 108 年 ② 57 年 ③ 107 年 ④ 239 年

問 2 下線部（1）に関連して、朝貢に対して中国王朝の皇帝から印綬を授けられることもあったが、そのうち後漢の光武帝から奴国王に与えた印綬の印と推定される金印が発見された志賀島がある県名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 大分県 ② 長崎県 ③ 奈良県 ④ 福岡県

問 3 下線部（2）に関連して、倭国の「大乱」について記している中国の歴史書として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『漢書』地理志 ② 『後漢書』東夷伝
③ 『善隣国宝記』 ④ 『類聚国史』

問 4 空欄（ア）に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 板付 ② 岩宿 ③ 三内丸山 ④ 吉野ヶ里

B 5世紀はじめから約1世紀の間、(3) ヤマト政権の首長とみられる倭の五王は、あいついで中国の南朝に使節を派遣した。南朝の歴史書には、478年に倭王武が上表文をもたらしたことが記されている。なお、倭王武は、埼玉県の(イ)古墳から出土した鉄剣名に見える「ワカタケル大王」であり、後に『日本書紀』の中で(ウ)天皇と呼ばれる人物と同一人物であるとされている。

問5 下線部(3)に関連して、ヤマト政権や、ヤマト政権に対する豪族の反乱について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 御料所と呼ばれる直轄領を経済基盤とした。
- ② 氏姓制度が整備された。
- ③ 蝦夷が九州地方で反乱をおこした。
- ④ 磐井が東北地方で反乱をおこした。

問6 空欄(イ)に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 稻荷山 ② 江田船山 ③ 大仙陵 ④ 箸墓

問7 空欄(ウ)に入る天皇として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 仁徳 ② 応神 ③ 雄略 ④ 崇峻

C 『隋書』倭国伝には、推古天皇の時代にあたる600年に、倭王から遣隋使が派遣されたことが記されている。また『隋書』倭国伝や『日本書紀』には、(4) 607年に(エ)らが遣隋使として派遣されたことが記されている。(エ)らとともに中国にわたった留学生・学問僧は、帰国したのち、(5) 7世紀の政治に大きな影響を与えた。

問8 空欄(エ)に入る人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 阿倍仲麻呂 ② 小野妹子 ③ 吉備真備 ④ 山上憶良

問9 下線部(4)に関連して、隋の煬帝によって608年答礼使として倭国に遣わされた人物として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 阿知使主 ② 観勒 ③ 鞍作鳥 ④ 裴世清

問10 下線部(5)に関連して、7世紀の出来事について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 藤原京への遷都が行われた。
② 延喜の荘園整理令が出された。
③ 藤原頼通が摂政となった。
④ 藤原冬嗣が蔵人頭に任じられた。

D 894年、遣唐大使に任じられた（オ）の上表をうけて、遣唐使の派遣が中止された。907年に唐は滅亡し、五代十国を経て960年に宋が成立した。宋との間には正式な国交は開かれなかったが、(6) 10世紀以降、(7) 宋の商船が九州の博多に来航した。また朝廷の許可を得て宋に渡る僧もおり、大陸との交流は活発であった。

問11 空欄（オ）に入る人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 菅原道真 ② 藤原緒嗣 ③ 三善清行 ④ 和気清麻呂

問12 下線部（6）に関連して、10世紀の社会について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 京都で徳政一揆がおこった。
② 伴善男が応天門の変をおこした。
③ 尾張国守藤原元命が訴えられた。
④ 九州地方で伊治皆麻呂の乱がおこった。

問13 下線部（7）に関連して、宋との交易によってもたらされた輸入品として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 硫黄 ② 銭 ③ 茶 ④ 陶磁器

第2問 次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～16）に答えなさい。

A 15世紀後半、ヨーロッパ諸国はキリスト教の布教、海洋貿易の拡大をめざし、ヨーロッパを中心に世界の諸地域と広く交流が進む（ア）時代と呼ばれる時代が訪れた。

特に (1) イスパニア（スペイン）とポルトガルの商人は16世紀半ばには東アジアにも進出した。当時の東アジア地域では、(2) 明が私貿易を禁止していたが、その一方で国の枠を超えた中継貿易が行われており、そこに彼らが進出してきたのであった。

日本には（イ）に漂着したポルトガル人によって鉄砲が伝えられ、遅れてスペイン人も日本に来航し、(3) 南蛮貿易が開始された。それはキリスト教の布教活動と一体化しており、イエズス会の宣教師であるフランシスコ＝ザビエルが1549年、（ウ）に上陸し、布教を開始した。その後、(4) 宣教師の来日が続き、セミナリオ（神学校）やコレジオ（宣教師の養成学校）が建てられ、キリスト教は急速に民間に広まった。この当時、宣教師が乗ったポルトガル船は、九州の大名領に入港していた。大名たちは貿易上の利益を得るために布教活動を認め、なかには洗礼を受ける者もいた。特に (5) 大友義鎮らは、ローマ教皇のもとに少年使節を送った。

問1 空欄（ア）に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 海禁政策 ② 大航海 ③ 中華思想 ④ 帝国主義

問2 下線部（1）に関連して、彼らの東アジア進出の拠点として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① ゴア ② マカオ ③ マニラ ④ メルボルン

問3 下線部(2)に関連して、そうした中継貿易を担ったのが、琉球王国であった。その琉球王国を建国した氏族として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 安東氏 ② 蠣崎氏 ③ 尚氏 ④ 宗氏

問4 空欄(イ)に入る地名として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 蝦夷ヶ島 ② 対馬 ③ 種子島 ④ 隠岐

問5 下線部(3)に関連して、この時期、日本からの輸出品として飛躍的に生産が増大した鉱産物は何か。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 銀 ② 黒曜石 ③ 石炭 ④ 鉄鉱石

問6 空欄(ウ)に入る地名として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 鹿児島 ② 長崎 ③ 平戸 ④ 山口

問7 下線部(4)に関連して、こうしたキリスト教の普及に必要な教育施設の建設を積極的に進め、活字印刷を伝えた人物として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① ウィリアム=アダムズ ② ヴァリニャーニ(ヴァリニャーノ)
③ オルガンティーノ ④ ルイス=フロイス

問8 下線部(5)に関連して、大友義鎮とともに少年使節を派遣した大名の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 有馬晴信・大村純忠 ② 大村純忠・伊達政宗
③ 高山右近・伊達政宗 ④ 有馬晴信・高山右近
⑤ 有馬晴信・伊達政宗 ⑥ 大村純忠・高山右近

問 9 下線部（5）に関連して、この少年使節の呼称にも使用されている、少年使節が派遣された時期の年号として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

22

- ① 慶長 ② 元和 ③ 天正 ④ 文明

B (6) 堺・京都・博多などを根拠地とした近世初期の有力商人は、朱印船貿易や交通体系が未整備な時期における地域間の価格差を利用し、大きな利益を上げていた。しかし、鎖国による海外交易の制限、全国的な陸上・水上交通の整備により、その力を急速に失った。17世紀後半には、(7) 三都や城下町において問屋が商業や流通の中心を占めるようになり、(8) 業種毎に仲間を組織し、営業権の独占を図ろうとする動きが現れた。

18世紀以降、江戸幕府も営業税として(エ)などを課すことを条件に、商人の仲間を広く公認し、営業の独占が許され始めた。

一方でこうした商業の発展を支えたのは(9) 三貨の全国普及であった。そうした貨幣の流通を促進したのが、(10) 三貨の両替や秤量を商売とする両替商であり、なかには幕府や藩の財政を支える商人までいた。

問10 下線部(6)に関連して、保津川や富士川、天竜川、高瀬川などの水路開発にも貢献した京都の商人として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 河村瑞賢 ② 末吉孫左衛門 ③ 角倉了以 ④ 茶屋四郎次郎

問11 下線部(7)に関連して、江戸・京都とともに「三都」と総称される、もう一つの都市として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 名古屋 ② 大坂 ③ 堺 ④ 博多

問12 下線部(8)に関連して、こうした営業の独占権を一般に何と呼ぶか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 商場 ② 株仲間 ③ 割符 ④ 座

問13 空欄(エ)に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 運脚 ② 運上 ③ 倉役 ④ 蔵物

問14 下線部(9)に関連して、3代将軍徳川家光の時代に鑄造されるようになり、幕府が大量に全国へ供給した錢貨として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 永楽通宝 ② 寛永通宝 ③ 乾元大宝 ④ 元禄小判

問15 下線部(10)に関連して、三井高利が江戸で開業した呉服商で、「現金かけ値なし」の切り売り商法で繁盛して両替商も兼業、幕府の御用達商人となった豪商の屋号として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 泉屋 ② 越後屋 ③ 紀伊国屋 ④ 鴻池屋

第3問 次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～14）に答えなさい。

A 17世紀後半、(1) 5代将軍綱吉の政治は、大老（ア）が補佐して行われたが、（ア）が暗殺された後は、（イ）柳沢吉保が大きな役割を果たした。

綱吉が死ぬと、(2) 6代将軍家宣は、新井白石や（イ）間部詮房らを重用して、政治の刷新を図った。家宣は、将軍在職3年余りで死去し、幼年の家継が将軍職を継いだため、引き続き白石らが幕府政治を支えた。

さらに家継が8歳で死去すると、紀伊藩主であった（ウ）が8代将軍となった。(3) （ウ）は多くの政策を実施し、改革に取り組んだ。その後、10代将軍家治の時代には、（イ）から老中となった(4) 田沼意次が実権を握り、田沼時代と呼ばれた。田沼が退いた後、松平定信による(5) 寛政の改革が行われた。

問1 下線部（1）に関連して、綱吉の時代の施策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 質の劣った小判を発行して、多大な収益をあげた。
- ② 生類憐みの令を出して、生類の殺生を禁じた。
- ③ 湯島聖堂を建て、荻原重秀を大学頭に任じた。
- ④ 服忌令を出し、死や血を忌みきらう風潮を作り出した。

問2 空欄（ア）に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 井伊直弼 ② 酒井忠清 ③ 保科正之 ④ 堀田正俊

問3 空欄（イ）に入る幕府の役職として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 大目付 ② 管領 ③ 側用人 ④ 武家伝奏

問 4 下線部（2）に関連して、新井白石の行った施策として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 閑院宮家を創立した。
- ② 通信使の待遇を簡素化した。
- ③ 海舶互市新例を定めた。
- ④ 近藤重蔵らに択捉島を探査させた。

問 5 下線部（2）の新井白石について、彼の学んだ儒学として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 古学 ② 朱子学 ③ 陽明学 ④ 心学

問 6 下線部（2）の新井白石の著作として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『宇下人言』 ② 『折たく柴の記』
- ③ 『西洋紀聞』 ④ 『読史余論』

問 7 空欄（ウ）に入る将軍として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 徳川家斉 ② 徳川光圀 ③ 徳川慶喜 ④ 徳川吉宗

問 8 下線部（3）に関連して、8代将軍の時代の施策として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 小石川養生所の設置 ② 漢訳洋書の輸入制限緩和
- ③ 日明貿易の再開 ④ 大坂堂島米市場の公認

問9 下線部(4)に関連して、田沼意次が行った施策として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

37

- ① 株仲間を解散させた。
- ② 南鐮二朱銀など定量の計数銀貨を鑄造した。
- ③ 銅座や朝鮮人参座を設けた。
- ④ 干拓事業を実施した。

問10 下線部(5)に関連して、寛政の改革の時期の施策として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

38

- ① 飢饉に備えて、社倉・義倉を作らせて米を蓄えさせた。
- ② 湯島聖堂に限り、朱子学以外の儒学の講義を許可した。
- ③ 棄捐令を出して、札差に貸金を放棄させた。
- ④ 正業をもたない者に資金を与えて、農村に帰ることを奨励した。

B (6) 元禄文化は、経済と文化の中心である上方を主に、寛永文化を継承した文化で、華やかで現世的な文化であった。町人・商人・有力百姓などを担い手とする多彩な文化であった。絵画では幕府や大名に抱えられた（エ）のほかに、（オ）が朝廷に抱えられた。

一方、(7) 化政文化は、文化・文政年間の頃の文化であり、江戸の町人の間では「通」とか「粋」という言葉で洒落た生活文化に生きがいを見いだした。そのうち(8) 学問・思想の分野では、政治や社会を批判的にみて、古い体制を改革することを模索するようなものが多く見られた。

問11 下線部（7）に関連して、元禄文化を代表する文学作品とその作者の組み合わせとして誤っているものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ① 井原西鶴『世間胸算用』 | ② 井原西鶴『曾根崎心中』 |
| ③ 近松門左衛門『国性(姓)爺合戦』 | ④ 近松門左衛門『冥途の飛脚』 |
| ⑤ 松尾芭蕉『笈の小文』 | ⑥ 松尾芭蕉『奥の細道』 |

問12 空欄（エ）（オ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ① エ 狩野派 オ 土佐派 | ② エ 狩野派 オ 琳派 |
| ③ エ 琳派 オ 狩野派 | ④ エ 琳派 オ 土佐派 |
| ⑤ エ 土佐派 オ 狩野派 | ⑥ エ 土佐派 オ 琳派 |

問13 下線部（7）に関連して、化政文化を代表する文学作品とその作者の組み合わせとして誤っているものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- | | |
|------------------|---------------------|
| ① (小林)一茶『おらが春』 | ② 曲亭(滝沢)馬琴『南総里見八犬伝』 |
| ③ 十返舎一九『東海道中膝栗毛』 | ④ 鈴木牧之『北越雪譜』 |
| ⑤ 為永春水『浮世風呂』 | ⑥ 鶴屋南北『東海道四谷怪談』 |

問14 下線部（8）に関連して、化政文化の学問・思想に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

42

- ① 本多利明は、『経世秘策』などを著し、西洋諸国との交易や蝦夷地開発による富国策を説いた。
- ② 平田篤胤は、反本地垂迹説にもとづく唯一神道を説き、尊王攘夷運動に影響を与えた。
- ③ 志筑忠雄は、『暦象新書』を著し、ニュートンの万有引力やコペルニクスの地動説を日本に紹介した。
- ④ 高橋景保の建議により、蛮書和解御用が設けられ、洋書の翻訳が進められた。